

京楽座

作 井上ひさし
出演 中西和久
演出 ふじたあさや

不忠臣蔵

より

酒寄作右衛門

ひと足先に冥府^{あのよ}にまいつておる。
かならずこの安兵衛を訪ねてくるのだぞ。よいな！



2022年 4/30(土) 18:00 開演 5/1(日) 14:00 開演 ※開場は開演30分前

★ 両日とも終演後、ふじた・中西両氏によるアフタートークを行います。

会場：川崎市アートセンター
アルテリオ小劇場

料金(全席指定・税込)：一般4,000円／学生2,500円

障がい者割引3,500円

※障がい者割引は川崎市アートセンターのみで取り扱い
※未就学児のご入場はご遠慮ください

チケット発売日
2/28(月)

主催・お問合せ：川崎市アートセンター
TEL:044-955-0107

共催：川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)2022実行委員会 川崎市 川崎市教育委員会
後援：「音楽のまち・かわさき」推進協議会 NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり 「映像のまち・かわさき」推進フォーラム
助成：文芸庁 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)独立行政法人日本芸術文化振興会



アルテリッカしんゆりのコロナ感染防止対策

- 定期的に会場の換気、消毒を行います。
- スタッフ、出演者の健康管理を徹底しています。
- 舞台配置・演出などで感染防止のための対策をします。

お客様へのお願い
●消毒、検温にご協力ください。●体調に不安のある方は来場をご遠慮ください。●会場内ではマスクを着用し、大声での会話をお避け下さい。●その他各関係ガイドラインに則り対応しますのでご協力をお願いいたします。

作家として脂の乗り切った時代の井上ひさしの一人称小説『不忠臣蔵』（第20回吉川英治文学賞受賞）を、ふじたあさやの卓抜した演出によって劇化。説経節シリーズ『しのだづま考』（文化庁芸術祭賞受賞）『山椒大夫考』『をぐり考』に続くふじた・中西による珠玉のひとり芝居！



もう一人の〈反〉『忠臣蔵』作家

『忠臣蔵』が書かれたのは赤穂浪士の討ち入りから45年後である。その77年後、鶴屋南北は、赤穂事件の裏話として『東海道四谷怪談』を書いて、『忠臣蔵』をパロディー化した。さらにその155年後、『忠臣蔵』に異をとねるもう一人の作家が登場する。井上ひさしである。劇作家でありながら、南北に敬意を表してか、井上はこれを連作小説で書いた。ここには、忠臣になれなかった不忠臣、忠臣を装って生きる不忠臣、忠臣との関わりを売り物にしている不忠臣など、さまざまな不忠臣が出てくる。その数、19人。表と裏のある人物ばかりである。こういう人物を描かせると、劇作家は血が騒ぐ。小説として書いていながら、本音かと思えば建前、建前かと思えば本音といった体の言葉が飛び交って、読者を迷路に誘い込むという、堂々たる〈劇〉になってしまった。そういう言葉をみると、今度は俳優の血が騒ぐ。唾をつけたのが小沢昭一氏である。その中の『酒寄作右衛門』をまず朗読したが、舞台化までは果たせなかった。弟子の中西和久がその志をついで、舞台化に踏み切ったのである。初演は2018年12月、吉良邸に隣接した回向院境内に出来たシアターX。井上ひさしと私は、ともに昭和9年生まれ。忠臣であることを強制され、軍国少年として育てられた我々にとって、〈不忠臣〉にこだわることの重さは尋常ではない。没後12年、彼のその遺志を、演出家として繋いでいきたい。

ふじたあさや

〈スタッフ〉 作：井上ひさし 演出：ふじたあさや 音楽：高橋明邦 照明：田島康 音響：鈴木茂
 謡曲指導：津村禮次郎 講談指導：神田松鯉 所作指導：古澤侑峯 作り物：おかめ家うこ
 鳴り物：松田光輝 尺八：高橋慧山 題字：赤松陽構造 協力：井上事務所／NPO日本朗読文化協会 制作：月島文乃

2022年

4/30(土) 18:00 開演 (17:30開場)
 5/1(日) 14:00 開演 (13:30開場)

★両日とも終演後、ふじた・中西両氏によるアフタートークを行います。

料金(全席指定・税込)：一般4,000円 チケット発売日 2/28(日)
 学生2,500円／障がい者割引3,500円

※学生チケットのお客様は公演日に学生証を確認させて頂く場合がございます。
 ※障がい者割引は川崎市アートセンターのみで取り扱い

会場：川崎市アートセンター アルテリオ小劇場
 (小田急線新百合ヶ丘駅北口 徒歩3分) <https://kawasaki-ac.jp/>
 〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-1 TEL:044-955-0107
 ※未就学児のご入場はご遠慮ください。※駐車場はございません。
 ※車椅子でご来場のお客様は当日のスムーズなご案内のため、事前に川崎市アートセンターまでご連絡をお願いいたします。
 ※本公演をご鑑賞のお客様に、Odakyu OX万福寺店駐車場のサービス券(90分)を200円にて発行しております。

京楽座
 不忠臣蔵
 酒寄作右衛門
 より

中西和久

プロフィール

「芸能座」「しゃぼん玉座」で小沢昭一氏に師事し俳優修業。1977年『浅草キヨシ伝』(作：井上ひさし／演出：小沢昭一)で初舞台。主な舞台に『しみじみ日本・乃木大将』(作：井上ひさし／演出：木村光一)『中西和久のエノケン』(作・演出／ジェームス三木)。

『しのだづま考』(作・演出：ふじたあさや)の演技で文化庁芸術祭賞、松本市市民劇場賞最優秀俳優賞、ロシア・エカテリンブルグ国際演劇祭特別賞等を受賞。同作品に加え、ふじたあさや氏との説経節三部作『山椒大夫考』『をぐり考』の上演が続いている。自作の『ピアノのはなし』も巡演中。

福岡県文化賞、倉林誠一郎記念賞等を受賞。近年は東京、大阪、福岡で「朗読教室」を開講中。テレビ／NHK『心はものに狂わねど〜中西和久説経節ひとり芝居』、ラジオ／KBC『中西和久ひとり日記』。日本朗読文化協会理事。京楽座主宰。

お客様へのお願い

- ご来場の際、マスクの着用をお願いします。
- 発熱や咳など、体調に不安のある方は入場をお断りする場合があります。
- 川崎市アートセンターでは新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、適切な感染予防対策を行います。詳細はHPをご覧ください。

チケットご購入のご案内 2月28日(月) 10:00より発売! 良いお席はお早めに。

〈インターネット〉 アルテリッカ 検索
 アルテリッカしんゆり公式ホームページ(24時間対応)
<https://www.artericca-shinyuri.com/>

〈電話予約〉
 アルテリッカしんゆりチケットセンター
 (10:00~17:00 / 2/28から平日のみ、4/1からは毎日営業)
 TEL.044-955-3100

〈窓口販売〉(A、B、C、D / 地図参照)

- A 川崎市アートセンター (9:00~19:30 / 毎月第2月曜を除く)
- B 新百合トウェンティワンホール (10:00~17:00)
- C 昭和音楽大学南校舎 (10:00~18:00 / 12:00~13:00及び3/11、土・日・祝を除く)
- D マイタウンチケットセンター (新百合ヶ丘マブレ「写真工房 彩」内) (平日9:00~19:00 / 土・日・祝10:00~19:00 / 毎月第3水曜を除く)



お問合せ ▶ 川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)2022実行委員会事務局
 TEL.044-952-5024 FAX.044-955-3212